

利便性の向上が期待される
スマートインターチェンジ
一体的な活用を検討

問 明石サービスエリアへのスマートインターチェンジ設置の検討状況等、大久保北部の多面的整備について聞く。

答 スマートインターチェンジの設置は市民や交通利用者の利便性向上が期待できるが、設置場所として石ヶ谷公園の梅林を約80％利用する必要があり、今年度は梅林保全を前提とした整備ルートを検討している。



梅林保全前提のルートを検討

太陽光パネル
学校設置の意義と
財政への影響は

問 昨年度の5倍の予算で小学校に太陽光パネルを設置する意義と財政への影響の見解は。

答 世界各地で地球温暖化による豪雨や台風等の災害が頻発しており、その要因となる温室効果ガスの抑制が急務なため、本市は太陽光発電設備の計画的な導入に取り組んでいる。今年度は昨年度と同様に2校への導入を予定しているが、大容量パネルが導入できる2校を選定した結果、予算額が1億6500万円に増加した。そのうち約45％相当額は地方交付税措置が利用でき、設置後は電気使用料が削減できるため設置から約20年の運用で設置費用を回収できる予定だ。維持費や撤去・処分費用を含めても約28年の運用で回収できる見込みである。なお、災害時の非常用電源として活用できるため避難所となる小学校への導入は効果的と考えている。

災害関連死を防ぐ
避難所の環境整備など
取り組み状況は

問 災害時における避難所の生活環境の整備は、被災者の健康と尊厳を守るための重要な課題である。市の現在の取り組み状況と今後の対策について聞く。

答 避難所のトイレ不足や衛生面の問題は、災害関連死の原因の一つであり、高齢者等の要

な市民連携方法や地域との協働体制が考えられるのかを検討し、市の方角性を示していく。

SNSに起因する犯罪が増加

子どもたちを守る学校の取り組みは

問 子どもたちが特殊詐欺や闇バイトに加担するきっかけは、SNSによる募集であることが多い。子どもの安全を守るための学校の取り組みを聞く。

答 違法なアルバイト情報やSNSで拡散され、特に若年層が犯罪に加担させられるケースが全国的に増加しているため、子どもが情報の正誤を見極め、偏った情報に流されない力を養うことが必要である。そのため、道徳や技術家庭科などの授業で個

るのかを検討し、市の方角性を示していく。

大型公共工事

事務負担軽減など
入札制度の改善へ

問 西明石地域交流センターlicottと新中崎分署の建設工事の落札者による契約辞退の経緯、市への影響や今後の公共工事の在り方について聞く。

答 同センターは1者、同分署は3者の応札があり、市内同一業者が2件とも落札したが、同時に施工することが困難との理由で辞退した。同分署は次順位者との契約に向け準備を進めているが、同センターは再度入札手続きが必要なため、オープ

ンは当初予定より数カ月遅れる見込みである。本市は公共工事の応札業者が少ない現状を課題と認識しており、昨年度から建設DXを推進して事務負担の軽減等、入札制度の改善に取り組んでいる。今後も市内業者への優先発注に努め、制度全体を改善していくことで市内業者の育成やまちの活性化につなげたい。



市の活性化に向けた取り組みを

安心して産み育てられる環境へ
県が全国初の条例を施行
市は助成制度拡充を求める

問 市の不妊治療支援の現状と助成制度導入についての見解を問う。

答 本市は令和5年度から不妊治療を行う前の検査費用を助成する不妊治療ペア検査助成制度を設け、5年度は42組、6年度は133組

の夫婦に助成を行った。不妊治療は、人工授精などの一般不妊治療、体外受精などの特定不妊治療がある。その治療費用を助成している市町があることは把握しており、子どもを望む市民が安心して子どもを産み育てられる環境整備は重要な課題と認識している。兵庫県が今年7月から施行する全国初の不妊治療支援に特化した条例は、プレコンセプションケアの推進や治療と就労の両立の推進等を規定している。本市は県に

議員ふもやま話

高校時代は格闘技、大学では応援団に所属して、さまざまなスポーツの応援に明け暮れていました。神戸マラソンが明石まで延伸されることで、どこかの沿道から応援すれば良いのか、などと考えてしまいます。野球の観戦に行ってもグラウンドではなく、応援席の方を見てしまうのは、やはり応援が好きだからでしょうか。スポーツのみならず、文化的な活動を行うためには、本人だけでなく、それを指導する方たちやご家族などの周囲の協力があってこそ成り立つものです。本市においても部活動の地域展開が進められる中で、勝つためにやる、楽しむためにやるなどの目的に応じた地域展開ができるように取り組んでいきたいと思っています。

永年在職表彰など受賞

5月20日の全国市議会議長会定期総会において、家根谷敦子議員が議員在職10年の永年在職による表彰を受けました。これは長年にわたる市政発展への貢献が認められたものです。

また、辰巳浩司議員が議長在職中に、全国市議会議長会地方財政委員会委員を務めた功績により、同会会長から感謝状が贈られました。

5月3日に寺井吉広議員が兵庫県自治功労者表彰を受けました。これは長年にわたる地方自治の振興と発展に尽くした功績によるものです。

議員の寄付行為等の禁止について

議員の ※時候のあいさつ状
※中元や歳暮
※祭りや会合への寄付
などは公職選挙法で禁止されています
皆さまのご理解とご協力をお願いします

公益監察員

選任に同意

本市の公益監察員2人のうち任期満了となる吉田邦子氏を引き続き選任することに同意しました。同氏は、弁護士として活躍され、兵庫県行政不服審査会委員等を務められています。なお、公益監察契約の期間は3年です。